

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

実施年月

令和6年2月

実施職員 6 名

(管理者、児童発達支援管理責任者含む)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	指定基準以上のスペースを確保しています
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	基準以上の配置をしている。 外出先では安全の為マンツーマン対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	バリアフリーにはなっているが、歩行に介助が必要なお子さんがいない為、必要ないと感じている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	毎日振り返りをして、改善のために具体案を出したり、ミーティングをしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者向けアンケート調査を実施し、保護者の声を周知させ、改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	当社ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	通常は第三者の外部評価は行っておりませんが、第三者委員を選定し必要に応じて評価頂く体制は整っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	社内研修の開催や、会社からの情報発信が定期的実施されている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	対面して面談を行い、保護者、本人の希望、課題等職員内で検討して作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	買い物、運動、外出時の行動等細かい項目ごとに現在のスキルを測っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	管理者からの提案に対し全員で打ち合わせはしているが、職員からの立案を増やしたい。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	一定期間は成長や課題を測るために同じプログラムを行うが、定期的に変えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	平日の支援課題を休日に行う事で、新たな課題を見つけたり、現状を確かめている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	学習や個人スキル項目については個別に集団生活での目標もそれぞれ目標を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	ミーティングで活動スケジュールとプログラムの内容、狙い、役割を話し合っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	ヒヤリハットや、問題行動等を優先的に挙げている、ノートに記入して、他の職員とも共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	支援記録を基に支援内容の見直し、相談をしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	年2回のモニタリングの実施と計画の見直しをしています。

	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	0	0	十分行っております。
関係機関や保護者との連携	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	管理者及び児童発達支援管理責任者が参画しています。
	②1	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)適切に行っているか	6	0	0	行事、下校表をもらい確認している。お子さんの様子、トラブルの有無を口頭で伺い、必要な時は相談、提案をしている。月一回の学習記録の配布も行っている。
	②2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	0	該当者がいない為、現在は行っていない。同法人内の高齢者デイサービス常勤看護師と連携を取れる。
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	同法人内児童発達支援事業所とは情報共有ができています。園とも必要な場合は情報を提供する。
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	今までは該当者がいなかったが必要な場合は情報を提供する。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	研修に参加している。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	6	0	0	当事業所が企画して実施している。定期的に行う予定。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	管理者及び児童発達支援管理責任者が参加しています。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	連絡帳や対面、必要な時には電話をして、報告や相談をしている。
	②9	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	必要に応じて行っております
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約の際にご説明しています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	個別の相談に対応している。家庭内での行動について具体的な方法を提案している。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	0	保護者会は実施できていないが、保護者が参加できる講習会やイベントを開催している。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	速やかに会社と相談して対応している。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	月に一回ニュースレターを発行している。ブログで活動内容や情報を発信している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	十分注意している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	絵カード、イラスト、写真等を用意している。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	0	招待は出来ていない。今後、イベント開催時に企画する。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	マニュアルは策定して周知している。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	避難訓練、経路確認を定期的に行っている。

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	委員会があり社内研修、外部研修も参加している。室内にモニター車内レコーダーを設置している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	委員会から社員に向けて研修、発信がある。必要な時は保護者に説明、同意を得ている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	契約時に確認して対応している。対象のお子さんはいないがアレルギー表がある。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	記入、振り返り、共有している。